

大会第1日〔10月27日(水)〕 9:30～12:30 口頭発表

A 会場

気象予報

座長：堀田大介（気象庁）

- A101 石橋 俊之（気象研） 非晴天域の衛星輝度温度データの直接同化
- A102 岡本 幸三（気象研） 雲・降水域の衛星輝度温度データの同化に向けて
- A103 上清 直隆（気象研） ハイパースペクトル赤外サウンダの主成分の汎用性について
- A104 青梨 和正（気象研） Adaptive Localizationを使った，Ensembleに基づく4次元変分法の開発（その1）
- A105 石橋 俊之（気象研） 感度ベクトルによるデータ同化
- A106 林 洋介（気象庁数値予報） 非線形特異ベクトルの特徴と予報への適用可能性
- A107 山口 宗彦（気象庁数値予報） 台風渦中で成長する特異ベクトルの構造と成長メカニズム

座長：青梨和正（気象研）

- A108 榎本 剛（JAMSTEC） 更新された地球シミュレータ上でのアンサンブル全球大気データ同化システムの構築
- A109 黒田 徹（気象研） インクリメント法LETKFを用いた実験システムの構築（序報）
- A110 山崎 弘恵（京大院理） カットセル法を用いた2次元大気ドライモデルの性能検証
- A111 石田 純一（気象庁数値予報） 気象庁におけるメソモデルの開発
- A112 原 昌弘（気象研） 全球SVメソアンサンブルによる2010年梅雨期の予報実験
- A113 清水 慎吾（防災科研） 2010年7月5日に東京都北部に豪雨をもたらした降水システムの同化・予測実験
- A114 堀田 大介（気象庁数値予報） 現業数値予報モデルにおける太陽周期半日潮汐の表現のセンター間比較
- A115 小西 達男（津地方気象台） 2009年台風第18号により伊勢湾で生じた高潮による副振動

大会第1日 [10月27日(水)] 9:30 ~ 12:30 口頭発表

B 会場

気候システムI

座長 : 福富慶樹 (JAMSTEC)

- B101 今田 由紀子 (東大大気海洋研) 太平洋の熱帯不安定波がENSOに与える影響
- B102 岡山 仁 (名大院環境) 春季の東アジアにおける降水の季節進行
- B103 福富 慶樹 (JAMSTEC) 全球雲解像モデルNICAMにおけるヒマラヤ~バングラディッシュ地域の準2週間スケール降水変動と熱帯波動擾乱の再現性
- B104 伍 培明 (JAMSTEC) 中部ベトナム降水の発生に及ぼす熱帯擾乱と冬季アジアモンスーンの影響
- B105 高橋 信人 (宮城大) エルニーニョ/ラニーニャ現象発生時の日本付近における前線帯の季節進行
- B106 バユ ヌグロホ (岩手大) Relationships between the variations of rainfall in Indonesian rainy season and SOI/SST during 1980-2009 in highland area; case study in Gunung Kidul, Yogyakarta, Indonesia
- B107 杜 明遠 (農環研) チベット高原における気温の分布特性, 特に標高による変化
- B108 山口 悟 (防災科研) 山地観測データを用いた山地冬季解析雨量の精度評価
- B109 小松 麻美 (気象協会) 気象データを用いた雪崩危険度推定手法の開発
- B110 初鹿 宏壮 (富山県環境科学センター) 立山室堂周辺における融雪調査
- B111 藤部 文昭 (気象研) 極値分布関数の適合度評価に関する検討
- B112 坪田 幸政 (桜美林大) 気候変動教育のカリキュラム開発 ~ EdGCMを利用した高校生向け体験講座 ~

大会第1日 [10月27日(水)] 9:30 ~ 12:30 口頭発表

C 会場

中層大気

座長 : 井上 誠 (環境研)

- C101 塩谷 雅人 (京大生存研) 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ(SMILES)の初期成果概要
- C102 光田 千紘 (富士通FIP) JEM/SMILES L2プロダクトの改訂状況
- C103 笠井 康子 (NICT) JEM/SMILES観測により得られたL2rオゾン・HCl・ClO・BrOの比較検証
- C104 高麗 正史 (東大院理) 衛星ライダー観測データを用いた極成層圏雲と大気擾乱の関係の解析
- C105 大矢 麻奈未 (筑波大院生命環境) 2007年南極昭和基地上空における極成層圏雲とオゾン破壊量の関係
- C106 中島 英彰 (環境研) 2010年ノルウェー・ニーオルスンにおけるPSCの特性評価とオゾン破壊
- C107 秋吉 英治 (環境研) オゾン層将来予測実験とハロゲン・温室効果ガスに関するその感度実験の極渦崩壊時期
- C108 中村 哲 (環境研) 環境研CCM-LETKFを用いた大気 - オゾン同時推定と三次元オゾンプロファイル利用のインパクト
- C109 富川 喜弘 (極地研) 南極域対流圏界面逆転層の短期変動要因
- C110 井上 誠 (環境研) 北半球秋季における成層圏QBOと対流圏循環との関係 気象研究所化学気候モデルを用いた解析
- C111 鈴木 順子 (JAMSTEC/RIGC) 熱帯対流圏界面付近にみられる赤道ケルビン波活動度のENSO依存性
- C112 妻鹿 友昭 (京大生存研) 熱帯対流圏界層に発生するケルビンヘルムホルツ(KH)不安定の観測的研究
- C113 岡本 功太 (東大院理) Brewer-Dobson循環の形成に対する放射加熱率と波強制の影響
- C114 木下 武也 (東大院理) 成層圏の物質輸送における擾乱の役割について
- C115 野田 彰 (JAMSTEC) TEMの非中立波動擾乱への拡張 対称渦拡散テンソルの導入

D 会場

大気境界層

座長 : 近藤裕昭 (産総研)

- D101 田中 真也 (防衛大地球海洋) スケールモデルサイトにおける温度分散法を用いたゼ口面変位の推定
- D102 島本 瞳 (兵県大環境) ラフネス・サブレーヤの大気乱流 風洞実験による研究
- D103 森 文洋 (北大環境院) PIV法を用いた接地境界層における乱流構造の把握 観測システム開発と予備実験結果
- D104 伊藤 純至 (東大大気海洋研) 環境場の回転のDust Devilへの影響
- D105 青木 智和 (日本気象(株)) ドップラーソーダによる大気境界層組織的乱流の観測
- D106 小田 僚子 (NICT) ドップラーライダーを用いた大気境界層乱流スケールの推定
- D107 小司 禎教 (気象研) GPS掩蔽法による大気境界層高度解析
- D108 河野 仁 (兵庫県立大) 都市における乱流拡散係数の推定 - タワーを使った温位鉛直分布と乱流観測
- D109 菅原 広史 (防大地球) 都市内緑地における熱・二酸化炭素フラックスの季節変化
- D110 近藤 裕昭 (産総研) 端のある森林キャノピーを模した風洞実験と数値実験
- D111 重田 祥範 (岡大院自然) 気象統計項目からみたヒートアイランド現象
- D112 増田 仙一 (京大院人環) 異なる地表環境における鉛直気温プロファイル
- D113 小松 謙介 (三重大院生物資源) ラジオゾンデ観測の新手法を用いた鈴鹿おろし観測について
- D114 荒木 健太郎 (銚子地方气象台) 新潟県とその沿岸海上におけるだし風の再現実験
- D115 木村 富士男 (JAMSTEC) 晴天日における局所的高温現象の再現

大会第1日 [10月27日(水)] 13:30 ~ 17:00 口頭発表

A 会場

スペシャル・セッション「黄砂とバイオエアロゾル：発生-輸送-分布-沈着-影響評価へのモデル化-」

座長：長田和雄（名大院環境）

A151 三上 正男（気象研）ダストの発生・輸送・沈着過程の観測・解析・モデリング

座長：三上正男（気象研）

A152 石塚 正秀（香川大工）モンゴル半乾燥草地における 10メートル観測塔のダスト濃度の予備観測

A153 Kang Jung-Yoon（気象研）Comparison of different dust emission schemes by implementing them into WRF/Chem

A154 黒崎 泰典（鳥大乾地研）ダスト(黄砂)発生の原因 風と土壌・地表面状態の影響評価

A155 甲斐 憲次（名大院環境）夏季のタクラマカン砂漠におけるダストストームをもたらしたガストフロントの鉛直構造

座長：甲斐憲次（名大院環境）

A156 神 慶孝（名大院環境）二波長・偏光ライダーで観測されたタクラマカン砂漠におけるダストの挙動

A157 竹見 哲也（京大防災研）ダストの鉛直輸送に係る境界層の構造と発達高度

A158 原 由香里（環境研）地上/衛星搭載ライダーにより示された東アジア域における非球形エアロゾル分布の季節変動

A159 松木 篤（金沢大FSO）能登半島で観測された黄砂粒子の混合状態

座長：松木 篤（金沢大FSO）

A160 長田 和雄（名大院環境）ダスト粒子の湿性・乾性沈着量分布

A161 田中 泰宙（気象研）乾性・湿性別観測との比較による全球ダストモデルの改良

A162 清水 厚（環境研）CALIPSO搭載ライダーを利用したダスト偏光解消度の地域特性解析

A163 鵜野 伊津志（応用力学研究所）2010年春に北米を連続的に覆ったアジア起源ダスト

座長：長田和雄（名大院環境）

A164 常松 展充（千葉大CEReS）温暖化の空間パターンが黄砂発生の将来変化に及ぼす影響

A165 柿川 真紀子（金沢大環日センター）能登半島上空における黄砂時と非黄砂時のDNA濃度および生物種比較

A166 牧 輝弥（金沢大）蛍光標識核酸プローブを用いた黄砂バイオエアロゾルの遺伝学的識別手法の確立

総合討論

各講演の持ち時間は12分（講演10分＋質疑応答2分）です。

大会第1日 [10月27日(水)] 13:30 ~ 17:00 口頭発表

B 会場

スペシャル・セッション「異常気象と低周波変動」

趣旨説明

座長：向川 均（京大防災研）

- B151 萱場 互起（気象庁気候情報）北半球中緯度に顕著な寒波をもたらした大気の流れについて
- B152 原田 やよい（気象庁気候情報）北半球冬季に発生した顕著な負の北極振動イベント時の循環場の特徴
- B153 小寺 邦彦（名大STE研）2010年正月に起きた中国北部，韓国の豪雪に対するインド洋対流活動の役割
- B154 高谷 祐平（気象庁気候情報）気象庁1か月予報における2009/2010年冬の予測について
- B155 今田 由紀子（東大大気海洋研）高解像度大気海洋結合モデルによって再現された北極振動に対するエルニーニョ及び成層圏突然昇温の関わり
- B156 岩崎 俊樹（東北大院理）北極寒気放出指数の試作
- B157 田中 博（筑波大CCS）北極振動指数のカオス性の検証とAOI方程式の導出

座長：中村 尚（東大院理）

- B158 西井 和晃（東大院理）ブロッキング高気圧と成層圏への惑星波伝播の変動
- B159 森 正人（東大大気海洋研）大気海洋結合モデルによる夏季ブロッキング高気圧の再現性
- B160 近本 喜光（東大大気海洋研）熱帯大西洋のSST変動をもたらす熱帯大西洋外部からの影響
- B161 小坂 優（ハワイ大IPRC）遠隔影響パターンによる梅雨前線域の降水偏差の誘起メカニズム
- B162 長屋 幸一（富大院理）冬季東アジアのコールドサージの発生プロセスと熱帯大気の応答

座長：木本昌秀（東大大気海洋研）

- B163 山本 一輝（富山大院理工）インド洋・西太平洋における暖候期の熱帯対流活動：自己組織化マップの適用
- B164 松村 伸治（北大院地球環境）東シベリアの融雪水効果による夏季北ユーラシア大気陸面相互作用
- B165 安富 奈津子（地球研）長期高解像度日平均降水データからみた20世紀初頭からの日本の梅雨季降水の長期変化
- B166 渡部 雅浩（東大大気海洋研）MIROC5におけるENSOのコントロール
- B167 望月 崇（JAMSTEC）高解像度大気海洋結合モデルMIROC4を用いた近未来気候変動予測実験
- B168 坂井 大作（九大院理）温暖化に伴う北半球SLP・500hPa高度偏差場の年々変動の長期変化

大会第1日 [10月27日(水)] 13:30 ~ 17:00 口頭発表

C 会場

スペシャル・セッション「温室効果ガス観測技術衛星GOSAT「いぶき」の利用研究」

座長：今須良一（東大大気海洋研）

- C151 久世 暁彦 (JAXA) いぶき搭載温室効果ガス観測センサの校正状況
- C152 吉田 幸生 (環境研) GOSAT TANSO-FTS SWIR による二酸化炭素・メタンのカラム平均濃度導出手法の改良
- C153 江口 菜穂 (環境研) GOSAT TANSO-FTS SWIR から導出された二酸化炭素・メタンのカラム平均濃度の季節変化
- C154 齋藤 尚子 (千葉大CEReS) GOSAT/TANSO-FTSバンド4から導出されたCO₂およびCH₄濃度の特徴
- C155 今須 良一 (東大大気海洋研) GOSAT/TANSO-FTSの分光器内部温度と熱赤外スペクトルの校正精度

座長：江口菜穂（環境研）

- C156 内野 修 (環境研) GOSAT から得られたCO₂とCH₄のカラム平均濃度の検証
- C157 伊吹 紀男 (京大院工) 二酸化炭素カラム密度計測装置の開発
- C158 石田 春磨 (山口大工) MODISとの比較によるGOSAT-CAI雲スクリーニング結果の検証
- C159 江口 菜穂 (環境研) GOSAT TANSO-FTS スペクトルデータを用いた巻雲識別手法の開発
- C160 福田 悟 (東大大気海洋研) GOSAT/CAIをもちいたエアロゾルプロダクトの導出

座長：小田知宏（環境研）

- C161 高木 宏志 (環境研) GOSATレベル2データを用いた亜大陸規模での二酸化炭素吸収排出量の推定 - GOSATレベル4データの準備状況 -
- C162 眞木 貴史 (気象研) 炭素循環解析へのGOSAT観測データの利用について
- C163 小田 知宏 (環境研) 大規模点排出源の排出量モニタリングに向けた「いぶき」GOSAT 観測データ解析
- C164 齋藤 誠 (環境研) 観測データに基づいた全球陸域生態系モデルの最適化
- C165 Shamil Maksyutov (環境研) Global high resolution atmospheric CO₂ simulation with 1 × 1 km surface fluxes and coupled (Eulerian/Lagrangian) model
- C166 林田 佐智子 (奈良女大理) 衛星観測データから得られたモンスーンアジア地域のメタン変動 水田からの発生との関連
- C167 金 憲淑 (地球研) Potential contribution to the increase of atmospheric methane in 2007

各講演の持ち時間は12分（講演10分＋質疑応答2分）です。

大会第1日〔10月27日(水)〕 13:30～17:00 口頭発表

D 会場

観測手法

座長：川村誠治 (NICT)

- D151 金 東順 (防災科研) Microphysical Retrievals from Dual-Polarization Radar Measurements at X-Band
- D152 山本 真之 (京大生存研) 局地観測用 X 帯気象レーダーによるドップラー速度観測
- D153 池野 伸幸 (RISH) 35 GHz 帯 FMCW 気象レーダーによるドップラー速度観測
- D154 山内 洋 (気象研) C バンド固体素子二重偏波レーダーによる降水強度推定の検証
- D155 小林 隆久 (気象研) 雲・降水レーダーシミュレーターの開発 - 2
- D156 足立 アホ口 (気象研) レーダーシミュレーターによる偏波パラメタ計算結果のレーダー観測への応用
- D157 川村 誠治 (NICT) 沖縄偏波降雨レーダ COBRA を用いた改良型バイスタティック降雨レーダシステム実証実験
- D158 関澤 信也 (NICT) Spano 符号を振幅制御したウィンドプロファイラによる降雨エコー観測
- D159 本吉 弘岐 (防災科研雪氷) 地上降雪粒子観測による鉛直降水レーダー反射率の推定

座長：岩井宏徳 (NICT)

- D160 青梨 和正 (気象研) 新しい陸上のマイクロ波放射計降水リトリーバルアルゴリズムの開発 (その 1)
- D161 長澤 親生 (首都大システムデザイン) CO₂濃度鉛直分布観測用次世代ライダーの開発 (2)
- D162 岩井 宏徳 (NICT) 折り返しミラーを用いたドップラーライダーによる擬似デュアル観測
- D163 阪井 雅洋 (いであ(株)) インターバルデジタルカメラを用いた霧の観測
- D164 中村 和彦 (東大院新領域) 定点ハイビジョン撮影と樹上自動撮影によるカスミザクラ開花フェノロジーの観察
- D165 松本 教久 (東洋大院生命科学) 環境気象と動物行動の複雑性との関係について - 局所的フラクタル次元による解析 -

大会第2日〔10月28日(木)〕 9:05～12:00 口頭発表

A 会場

スペシャル・セッション「温暖化予測のための力学的および統計的ダウンスケーリング研究の現状と問題点」

座長：高藪 出（気象研）

- A201 稲津 将（北大院理） 双方向ネスト実験はGCM バイアスを低減できるか？ 1997年夏の例
- A202 佐藤 友徳（北大院地球環境） 中国東部およびモンゴルにおける地域気候モデルの降水再現性の検証
- A203 原 政之（RIGC） 長期気候値差分を用いた擬似気候実験の検証
- A204 大泉 三津夫（気象大） マルチモデルアンサンブル実験での地域気候モデルの降積雪特性 その3. NHRCMの熱収支
- A205 西森 基貴（農環研） 同じ境界条件による統計的/力学的ダウンスケーリング結果の日本域における推定誤差検証
- A206 飯泉 仁之直（農環研） 統計的ダウンスケーリングによる地点・日別気候変化シナリオデータセット

座長：木村富士男（JAMSTEC）

- A207 石崎 紀子（気象研） モデルの空間解像度に応じた観測データと検証方法について
- A208 石崎 安洋（気象研） 地域気候マルチモデルアンサンブルによる日本陸上域の降水の再現性
- A209 若月 泰孝（JAMSTEC） 気候差分ダウンスケーリング法開発の計画と課題
- A210 日下 博幸（筑波大計算科学） 三大都市圏を対象とした夏季気候の再現計算と将来予測（その2） GCM アンサンブルデータを用いた疑似温暖化実験
- A211 栗原 和夫（気象研） 非静力学地域気候モデル(MRI-NHRCM)の完全境界実験による精度評価 - 九州領域および関西領域 -
- A212 高藪 出（気象研） ダウンスケーリングプロジェクトにおけるデータの流れについて

総合討論

大会第2日〔10月28日(木)〕 9:05～12:00 口頭発表

B 会場

スペシャル・セッション「金星気象衛星「あかつき」の科学」

座長：松田佳久（東京学芸大学）

- B201 今村 剛 (JAXA) 「あかつき」が惑星気象学にもたらすもの
- B202 山田 学 (JAXA) 金星探査機あかつき搭載紫外イメージャ
- B203 岩上 直幹 (東大) 「あかつき」搭載 1 μ mカメラ IR1
- B204 佐藤 毅彦 (JAXA) 「あかつき」搭載 IR2 カメラで探る金星気象
- B205 田口 真 (立教大) Longwave Infrared Camera onboard the Akatsuki spacecraft
- B206 安藤 紘基 (東大院理) あかつき電波掩蔽による金星大気温度分布と硫酸蒸気分布の観測計画
- B207 小郷原 一智 (宇宙研) あかつき高次データプロダクトによる金星大気研究
- B208 細内 麻悠 (東大院理) 金星昼面の地上赤外分光観測による大気波動現象の抽出
- B209 神山 徹 (東大院理) 金星雲頂高度で見られる東西風速の周期的変動について
- B210 山本 勝 (九大応力研) 金星中層大気 GCM 中の惑星スケール波と超回転
- B211 星野 直哉 (東北大院理) 金星中間圏・熱圏大気循環における大気波動の影響
- B212 山本 博基 (京大院理) ギーラシメカニズムに基づくスーパーローテーションの理論的研究 ～代数方程式によるオーダー見積もり～
- B213 池田 恒平 (東大大気海洋研) 新しい金星大気放射伝達モデルを用いた放射対流平衡実験
- B214 高木 征弘 (東大院理) 放射輸送を考慮した金星大気大循環の数値シミュレーション

大会第2日〔10月28日(木)〕 9:05～12:00 口頭発表

C 会場

台風

座長：筆保弘徳（横浜国大）

- C201 星野 俊介（気象研） TIGGE 台風アンサンブル予測閲覧サイトの紹介
- C202 筆保 弘徳（横浜国大） 台風発生をもたらすシステムスケール発達プロセス
- C203 那須野 智江（JAMSTEC） 全球非静力学モデルを用いた台風0806号(Fengshen)再現実験 第2報
- C204 豊嶋 紘一（名大院環境） 熱帯低気圧発達初期における降水の鉛直構造
- C205 釜堀 弘隆（気象研） 台風場の降水量分布
- C206 相澤 拓郎（筑波大院生命環境） 全球非静力学モデルNICAMを用いた台風の数值実験と最盛期のコア構造
- C207 徳野 正己（気象研） 衛星連続観測 3.8 μ m 反射率による台風(0815)の眼の壁雲の特徴
- C208 大野木 和敏（気象研） 気象庁全球解析における台風ポーガスの改良
- C209 吉岡 真由美（名大地球水循環） 台風シミュレーションにおける強度比較 - 三次元非静力学大気海洋結合モデル(CReSS-NHOES)の開発・検証 -
- C210 横井 覚（東大大気海洋研） 大西洋における熱帯低気圧の存在頻度の長期変動
- C211 吉村 純（気象研） 高解像度全球大気モデルの長期積分における熱帯低気圧
- C212 奥 勇一郎（京大防災研） 既往台風による可能最大風速・降水量の推定とその妥当性の検証

大会第2日〔10月28日(木)〕 9:05～12:00 口頭発表

D 会場

降水システムI

座長：田尻拓也(気象研)

- D201 村上 正隆(気象研) 暖候期四国上空における雲・エアロゾル特性(その4)
- D202 大野 裕一(NICT) W-band レーダによるシーディング有効雲のモニター観測(2)
- D203 藤田 浩史(気象協会) 人工降雨実験観測データを用いた人工降雨有効雲の定性的判定法の試み(3)
- D204 田尻 拓也(気象研) MRI 雲生成チェンバーによる雲物理実験 フレアー法(その2)
- D205 小池 克征(いであ(株)) 地上観測データを用いたシーディング効果判定法に関する研究
- D206 大竹 秀明(気象研) 山岳性降雪雲内における航空機観測と雲解像モデルとの統計的な validation
- D207 石坂 雅昭(防災科研雪氷) 光学的ディストロメーターによる降雪粒子観測 - CCD カメラ画像観測との比較 -
- D208 小西 啓之(大阪教育大) 融解過程の降雪粒子の観測
- D209 菊地 勝弘(元北大院理) 中緯度と極域での観測に基づいた新しい雪結晶分類の提案
- D210 山下 晃(所属なし) 扇形結晶及び樹枝状結晶の成長機構 中谷宇吉郎の人工雪実験から
- D211 清水 俊成(福岡大理) 露点-70 での微小氷晶形成実験 ~ 氷晶核の活性化条件と氷晶形態 ~

座長：猪上華子(気象研)

- D212 楠 研一(気象研) 庄内平野で観測された突風と気象じょう乱 - 2009～10年冬季 -
- D213 楠 研一(気象研) 2009年12月12日に庄内平野に突風をもたらした気象じょう乱
- D214 猪上 華子(気象研) 庄内平野で観測されたマイクロスケールの渦の立体構造と発達過程
- D215 新井 健一郎(JR 東日本防災研) 小型ドップラー気象レーダーを用いた突風探知システムのプロトタイプの開発 - 地上突風事例における渦パラメータ特性の把握 -
- D216 西橋 政秀(気象研) 庄内突風観測プロジェクトによる冬季雷観測 - 雷放電を伴う積乱雲の特徴 -

大会第3日〔10月29日(金)〕 9:30～11:30 口頭発表

A 会場

気候システム

座長：釜堀弘隆（気象研）

- A301 村上 茂教（気象研） 氷期気候系における局所エネルギー収支 - その季節性 -
- A302 大垣内 るみ（JAMSTEC） PMIP2 完新世中期シミュレーションにおけるアジアモンスーン強化への現在気候シミュレーションの海面水温バイアスの影響評価
- A303 吉田 聡（JAMSTEC） Emanuel 対流スキームへの可変エントレインメント率の適用
- A304 大石 龍太（東大大気海洋研） サブグリッド積雪被覆スキームの導入による大気大循環モデルMIROC5 に対する影響
- A305 釜堀 弘隆（気象研） 再解析プロダクトにおける降水量の品質（その2）
- A306 小畑 淳（気象研） 大気メタン急激増加に対する気候炭素循環モデルの応答 - 各種感度実験 -
- A307 川瀬 宏明（環境研） 炭素性エアロゾルの増加が20世紀のアフリカ南部の降水変化に及ぼす影響
- A308 水田 亮（気象研） 改良された20km 全球大気モデルによる現在気候・将来気候実験
- A309 佐藤 正樹（東大大気海洋研） NICAM で予想された温暖化に伴う上層雲の変化

大会第3日〔10月29日(金)〕 9:30～11:30 口頭発表

B 会場

中高緯度大気

座長：飯島慈裕 (JAMSTEC)

- B301 安成 哲平 (NASA/GSFC (GEST/UMBC)) NASA catchment-based land surface model に取り入れたブラックカーボンとダストを考慮した積雪アルベドモデル：2003/2004 冬季札幌での検証例
- B302 坪木 和久 (名大 HyARC) 冬季寒気吹き出し時に日本海上に発生する竜巻の特性
- B303 飯島 慈裕 (RIGC/JAMSTEC) 2009-10 年冬季のユーラシア大陸の寒気と接地逆転層発達
- B304 遊馬 芳雄 (琉球大理) Winter T-PARC 期間中に観測された“Atmospheric River”
- B305 中村 元隆 (JAMSTEC) 夏の親潮続流フロント域の SST 偏差が大規模大気場に与える強い影響について
- B306 小守 信正 (JAMSTEC/ESC) 大気海洋結合モデルにおける中緯度海面水温前線域での結合係数
- B307 児玉 安正 (弘前大院理工) 対流圏界面中間規模波動に伴う上層雲
- B308 木村 詞明 (東大新領域) 北極海における冬季海水移流と夏季海水分布との関係
- B309 青木 輝夫 (気象研) 積雪のアルベド低下をもたらす原因について
- B310 庭野 匡思 (気象研) 不純物濃度の変化と気温上昇に対する積雪の応答
- B311 鈴木 香寿恵 (極地研) 南極氷床への大気輸送起源の空間分布

大会第3日〔10月29日(金)〕 9:30～11:30 口頭発表

C 会場

熱帯大気

座長：森 修一 (JAMSTEC)

- C301 山田 広幸 (JAMSTEC) PALAU-2010 集中観測期間における大気と海洋表層の変動
- C302 森 修一 (JAMSTEC) インドネシア・ジャカルタ広域首都圏における豪雨発生環境について - HARIMAU2010 集中観測結果速報 -
- C303 Nurjanna Joko Trilaksono (京大院理) Numerical Study of Heavy Rainfall during Jakarta Flood Event 1 February 2007
- C304 寺尾 徹 (香川大教育) バングラデシュ北東部メガラヤ山脈南縁豪雨地帯における高層気象観測
- C305 村田 文絵 (高知大理) チェラプンジにおける降水過程に関する研究(第5報)
- C306 山中 大学 (SATREPS-MCCOE PO/BPPT, Indonesia) 赤道域気象・海洋学研究のブレイクスルー:「海大陸 COE」構築始まる
- C307 須賀 友也 (神戸大院理) 東インド洋・海洋大陸・西太平洋領域の季節内・季節・経年変動
- C308 金丸 佳矢 (名大院環境) 熱帯・亜熱帯海洋上の水蒸気鉛直構造についての衛星観測的研究
- C309 杉 正人 (JAMSTEC) 高分解能雲解像モデルによる熱帯太平洋の深い対流雲のシミュレーション
- C310 山岬 正紀 (JAMSTEC) マデン・ジュリアン振動の理解に向けて - 静力学モデル(0.2度格子)による数値実験(2)
- C311 吉崎 正憲 (RIGC) positive-only wave CISK (POWC)を用いたモデルによるスーパークラスターの再現

大会第3日 [10月29日(金)] 9:30 ~ 11:30 口頭発表

D 会場

大気力学

座長：前島康光（名大地球水循環）

- D301 前島 康光（名大地球水循環） 前線不安定によるメソスケール擾乱における準地衡近似の適用について
- D302 末吉 雅和（気象研） 一般化された2次元流体系における平行流の安定性: 最大成長擾乱の波数について
- D303 板野 稔久（防衛大地球海洋） 惑星渦度の水平成分を考慮した対称不安定における上下境界条件の影響(その2)
- D304 齊藤 直彬（京大院理） 回転軸が鉛直方向から傾いた系における熱対流と平均流の相互作用 安定定常なロール状対流による平均流加速
- D305 村上 真也（神戸大院自然） フィラメントが2次元楕円渦の軸対象化に果たす役割
- D306 伊賀 啓太（東大大気海洋研） 地衡流ジェットから生じる渦列における混合領域の見積もり
- D307 増子 友紀（東海大理） 閉ループ内熱対流実験 ~カオス反転に挟まれた安定~
- D308 三村 和男（東海大教養学） 無限自由度を持つ現実流体中の小自由度カオス ~スペクトル法による考察2~
- D309 松島 和宏（東海大理） 半球規模回転水槽で自発的に生じた西進波動について
- D310 加藤 亮平（九大院理） 木星大気大規模渦の数値モデリング
- D311 納多 哲史（神戸大院理） 同期回転惑星における太陽定数増大実験

大会第3日〔10月29日(金)〕 13:30～17:00 口頭発表

A 会場

スペシャル・セッション「マルチ気候モデルデータ解析による地球温暖化現象の理解」

座長：木本昌秀（東大大気海洋研）

- A351 塩竈 秀夫（環境研）異なる気候感度を持つ大気海洋結合モデルにおける対流圏調節とフィードバック
- A352 廣田 渚郎（東大大気海洋研）2001年以降の再解析データを用いたCMIP3将来予測実験の検証の試み
- A353 井上 知栄（筑波大院生命環境）温暖化時の梅雨明けと広域SST昇温パターンとの関係
- A354 遠藤 洋和（気象研）CMIP3マルチモデルにおけるヤマセに関連した大規模循環場の再現性と将来変化（その2）
- A355 西井 和晃（東大院理）夏季北極圏のストームトラックのCMIP3中での再現性
- A356 Laine Alexandre（東大院理）Seasonal and long-term variations in the North Pacific storm track simulated in CMIP3 models from a viewpoint of active and inactive daily regimes
- A357 平原 翔二（気象庁気候情報）CMIP3にみられる温暖化時の日本の夏の季節進行の変化

座長：高藪 縁（東大大気海洋研）

- A358 二宮 洸三（JAMSTEC）気候温暖化に伴う梅雨期日降水量強雨特性の変化についてのCMIP3モデル相互比較
- A359 佐藤 尚毅（東京学芸大）CMIP3マルチ気候モデルにおける季節内変動の再現性
- A360 高橋 千陽（JAMSTEC/RIGC）CMIP3マルチ気候モデルにおける冬季MJOとその亜熱帯・中緯度アジア域への影響の再現性および将来変化
- A361 清木 亜矢子（JAMSTEC）CMIP3マルチモデルにおける西風バーストとENSOの再現性とその将来変化
- A362 尾瀬 智昭（気象研）温暖化時降水量変化予測の不確定性と海面水温変化分布
- A363 末吉 雅和（気象研）CMIP3マルチモデルデータによる日本付近の海面高度の将来変化
- A364 安田 珠幾（気象研）日本沿岸平均水位変動とトレンド - CMIP3マルチモデルの再現性と将来予測 -

座長：尾瀬智昭（気象研）

- A365 大島 和裕（北大地球環境）CMIP3マルチ気候モデルにおける環太平洋域の内部変動と温暖化トレンドの比較
- A366 市川 裕樹（名大院環境）熱帯海洋上空の弱下降流域における雲の放射影響力の気候モデル再現性
- A367 筒井 純一（電中研）台風に関連する降水の地球温暖化による変化についての簡易評価
- A368 道広 有理（京大防災研）流域スケールの解析に向けたCMIP3マルチ気候モデルのデータ活用法について
- A369 佐藤 嘉展（京大防災研）AGCM20とCMIP3マルチ気候モデルを用いた日本の主要河川における流域災害予測
- A370 河谷 芳雄（JAMSTEC）地球温暖化時の赤道準2年振動
- A371 谷田貝 亜紀代（地球研）Use of APHRODITE rain-gauge with TRMM3B42 datasets within a suite of coupled atmosphere ocean models for seasonal Asian monsoon forecasts

大会第3日〔10月29日(金)〕 13:30～17:00 口頭発表

B 会場

スペシャル・セッション「気象情報・知識の伝達・普及()」

座長：難波良彰(日本気象予報士会)

- B351 高橋 清和(大阪管区気象台) 防災気象情報作成における気象台での配慮と工夫
- B352 佐藤 晋介(NICT) 気象庁極座標レーダーデータの活用方法 - 沖縄系数レーダーと COBRA の dual-Doppler 観測 -
- B353 竹村 俊彦(九大応力研) 大気汚染および黄砂現象に関する情報提供のあり方について
- B354 新井 直樹(電子航法研) 気象情報可視化ツール Wvis の開発 ~気象の見える化を目指して~
- B355 片平 敦(気象予報士会) 気象台と視聴者との架け橋・気象解説者 “心に響く”解説をめざして
- B356 川西 勝(読売新聞大阪) 減災に貢献できる新聞報道の実践に向けて
- B357 堀江 祐圭(気象協会) 気象情報画面におけるカラーユニバーサルデザイン導入の試み
- B358 宇田川 真之(DRI) 聴覚障害者むけ気象災害情報 FAX 送信支援システムの試作
- B359 鈴木 晶子(気象予報士会) 気象情報の知識普及について
- B360 白石 晶二(気象予報士会) 気象防災知識の普及をどう進めるか[2]
- B361 土井 修二(気象予報士会) 地元在住の気象予報士を活用した台風防災の改善提案 - 京丹波における消防団出動指示判定プロセスの改善案 -
- B362 岸 文彦(日本航空) 航路上の揺れに関する情報の伝達とその工夫について
- B363 名越 利幸(岩大教育) 「学校気象台」地域連携ネットワークの構築 - - - 岩手大学発信地域連携事業 -
- B364 馬場 賢治(京都産業大全セ) 教職課程学生の地球温暖化に関する意識
- B365 村山 保(京都府立桃山高校) 生徒と取り組んだ積乱雲観測(バックビルディング積乱雲に迫る)
- B366 平松 章男(北陸先端大知識) 異常天候早期警戒情報の確率予測資料を利用した意思決定支援について
- B367 富山 芳幸(WEED) 予報と社会的便益との間を橋渡しするために
- B368 中村 一樹(北大院地球環境) 新たな観光資源「トマムの雲海」を通じた産学連携の学びの実践 ~トマム雲海仙人の雲修行~

大会第3日〔10月29日(金)〕 13:30～17:00 口頭発表

C 会場

降水システム

座長：清野直子（気象研）

- C351 加藤 輝之（気象庁数値予報） 2010年西日本に大雨をもたらした梅雨前線帯の特徴
- C352 金田 幸恵（JAMSTEC/気象研） 15年分の解析雨量を用いた梅雨期日本周辺域の降水の日変化について
- C353 野村 昇平（京大防災研） 関東平野南部において夏期の午後に発生する局地豪雨の発生環境場に関する研究
- C354 山田 芳則（気象研） 2010年7月5日東京・板橋区内に豪雨をもたらした積乱雲の構造
- C355 清野 直子（気象研） 東京における強雨事例のシミュレーション(2) - 2010年7月5日の事例解析 -
- C356 山中 徹（鹿島建設） 数値モデルによる短時間局所強雨の解析（その1） 2005年8月15日に東京で発生した短時間強雨の水蒸気輸送
- C357 津口 裕茂（気象研） 東海豪雨の再現実験
- C358 渡邊 明（福島大理工） 寒気域で形成された降雨システムの構造
- C359 山本 勝（九大応力研） 2001年10月9～10日の黄海・東シナ海と日本海・日本南岸の二つ玉低気圧の数値実験（その2）
- C360 廣川 康隆（気象庁予報） 2008年4月7日 - 8日に日本の南岸で発達した低気圧の絶対渦度収支解析
- C361 山田 芳則（気象研） 北海道西岸帯状雲の形成機構に関する数値実験
- C362 竹見 哲也（京大防災研） 様々な力学的・熱力学的環境場におけるスコールラインの発達強度
- C363 中里 真久（気象研） 孤立積乱雲の強度分布と最大鉛直速度
- C364 中村 晃三（RIGC/JAMSTEC） 未飽和環境における飽和気塊の安定性～特に Betts の中立成層との比較～

座長：小林文明（防衛大）

- C365 小林 文明（防大地球海洋） 夏季関東平野における積乱雲の発生特性 晴天日に観測されたファーストエコーの統計的な特徴
- C366 岩井 宏徳（NICT） ドップラーライダーにより観測された局地的大雨の降雨域周辺の風速場
- C367 真木 雅之（防災科研） マルチパラメータレーダネットワーク合成雨量
- C368 妻鹿 友昭（京大生存研） 50 MHz 帯・1.3 GHz 帯レーダーを用いた層状性降水における粒径の導出
- C369 尾上 万里子（名大地球水循環） 梅雨期沖縄域における対流セル内の偏波パラメータから見積もった雨滴粒径分布パラメータ
- C370 中井 専人（防災科研雪氷） 長岡における Zdr と卓越降雪粒子パラメーターの比較
- C371 山口 弘誠（京大生存基盤ユニット） 偏波レーダーを用いた混在状態を考慮に入れた降水粒子種類判別手法の構築
- C372 林 修吾（気象研） 雲解像モデルの物理量を用いた発雷予測手法の開発

大会第3日〔10月29日(金)〕 13:30～17:00 口頭発表

D 会場

物質循環システム

座長：酒井 哲（気象研）

- D351 藤吉 康志（北大低温研） 様々な地表面・大気条件下での水蒸気の水素・酸素安定同位体比の短時間変動特性（その1） 札幌での2009年5月1日の観測事例
- D352 近藤 沙綾子（奈良女大院） 東アジア付近の対流圏オゾン気柱量に見られる高濃度帯(E-TCO)の成因と季節変動の原因に関する研究
- D353 中谷 彩（奈良女子大院） 衛星で観測された対流圏オゾン気柱量の変動解析 対流圏オゾン高濃度域とジェット気流の関係
- D354 川瀬 宏明（環境研） RCPに基づいた対流圏オゾンの将来予測
- D355 五藤 大輔（東大大気海洋研） BCの大気変質過程のパラメタリゼーションの全球モデルへの導入
- D356 安成 哲平（NASA/GSFC (GEST/UMBC)） ヒマラヤの氷河に乾性沈着するブラックカーボン量のモデル間の見積もり誤差
- D357 大島 長（気象研） 自由対流圏中で観測されたブラックカーボンの降水による除去過程
- D358 梶野 瑞王（東大先端研） 東アジアにおけるエアロゾル微視的特性のモデル解析
- D359 原 和崇（熊本県立大環境共生） 熊本市における黄砂時の大気中浮遊細菌数濃度の観測事例
- D360 酒井 哲（気象研） 夏季人工降雨実験における2波長・偏光ライダー観測：エアロゾルキャラクタリゼーションと航空機観測による検証
- D361 入江 仁士（JAMSTEC） 人工衛星による対流圏NO₂・エアロゾルの観測 東アジアにおけるトレンド解析に着目して

大気放射

座長：工藤 玲（気象研）

- D362 石元 裕史（気象研） Poisson-Voronoi 構造と粒子画像情報を用いた鉱物・氷晶粒子形状のモデル化
- D363 工藤 玲（気象研） つくばにおけるエアロゾル光学特性の長期変動と地上日射への影響
- D364 橋本 真喜子（東大大気海洋研） SKYNET データ解析から得られるエアロゾル吸収特性の検討
- D365 岡本 創（九大応力研） CALIOP による氷粒子の後方散乱係数の波長比の全球解析
- D366 松井 隆（東海大） 全天雲カメラ画像および CloudSat/CALIPSO 雲フラグデータを用いた光学センサ用雲判別アルゴリズム CLAUDIA の性能評価
- D367 広瀬 民志（京大院理） ISCCP 衛星雲観測データに含まれる天頂角以外の問題
- D368 近藤 雅征（福島大理工） Establishment of the Acceptable Parameter Range of Chlorophyll Photointeractions for Terrestrial Ecosystem Model

大会第1日 [10月27日(水)] 17:00 ~ 18:00 ポスター・セッション

- P101 縄田 恵子 (筑波大院生命環境) WRF を用いた首都圏の降水シミュレーション 都市の降水へのインパクト調査
- P102 小池 克征 (いであ(株)) 気象モデル WRF と A2Cflow の結合テスト - 夏季晴天日の計算事例 -
- P103 倉持 真之 (東北大院理) JMA-NHM を用いた仙台における気温場の数値実験
- P104 柏浦 徹 (筑波大院生命環境) つくば市内の複数地点で観測された気象要素の季節進行と JMA-GSM 出力値との比較
- P105 大橋 唯太 (岡山理大総合情報) ソメイヨシノの開花と気温・黒球温度の地理的分布 - 岡山県岡山市の場合 -
- P106 佐々木 華織 (東北農研) 傾斜地対応型簡易気象観測用ポールの考案
- P107 山口 力 (筑波大院生命環境) 「海の森」における温熱環境の観測
- P108 瀬戸 芳一 (首都大院都市環境) 収束・発散場から見た関東平野における夏季海風日の風系の日変化
- P109 紺野 祥平 (首都大院都市環境) 関東平野西部の丘陵地帯における冬季夜間の気温逆転の特徴
- P110 柚山 洋一 (岡山大院環) 落葉広葉樹林における蒸発散量の変動要因と流域水収支の解析
- P111 佐川 正人 (釧路高専) 知床半島羅臼における強風時の気圧変動
- P112 西垣 肇 (大分大教福) 宇首岳北西斜面における斜面温暖帯の通年観測
- P113 草本 真志 (所属なし) 盆地霧の予測可能性について - 広域ライブカメラからの検討 -
- P114 坂田 俊夫 (気象協会関西) 南岸低気圧は偏西風波動が前線帯に作用して発生・発達する
- P115 中村 東奈 (九大院理) 梅雨前線の折れ曲がりによる大雨の解析
- P116 関 隆則 (気象予報士会) 降水間隔の順位分布で見た梅雨の降水パターンの特徴
- P117 石丸 友紀乃 (筑波大院生命環境) 局地前線に伴うバックビルディング現象(2) 3 台のドップラレーダを用いた気流構造の解析
- P118 小山 芳太 (大阪管区气象台) 2009 年 8 月 9 日兵庫県佐用町で発生した大雨について
- P119 櫻井 南海子 (防災科研) 2010 年 6 月 29 日に埼玉県南部で落雷をもたらした降水システムの構造
- P120 木下 仁 (福岡管区气象台) 2009 年 7 月 15 日西日本に突風などをもたらしたガストフロントについて
- P121 下瀬 健一 (気象研) 庄内平野に突風をもたらしたじょう乱の数値シミュレーション - 2009 年 12 月 12 日の事例解析 -
- P122 山崎 麻未 (高知大院) 新しいスーパーセル竜巻の模擬実験
- P123 益子 渉 (気象研) 2009 年台風第 18 号の接近に伴い関東平野で発生した竜巻 - 数値シミュレーションによって再現された下層渦の解析 -
- P124 斉藤 和雄 (気象研) 2008 年 8 月 5 日首都圏局地的大雨の雲解像アンサンブル実験 (序報)
- P125 加藤 雅也 (名大地球水循環) 雲解像モデルを用いた台風に伴う最大瞬間風速推定の水平格子解像度依存性
- P126 増富 祐司 (埼玉県環境科学国際センター) 台風による水稲の被害面積推計モデルの開発
- P127 篠沢 佳久 (慶大) 降水データの類似性に基づく予報区の評価
- P128 松下 哲朗 (九大院理) 準定常レジームの性質とその予測可能性
- P129 高橋 真司 (筑波大院生命環境) 夏季における北極低気圧と海水減少について
- P130 坂崎 貴俊 (北大院環境) 全球再解析データを用いた対流圏 - 下部中間圏の大気潮汐の研究
- P131 丁 亨斌 (PKNU) Spectral filtering of spherical limited area data with half-ranged Fourier series
- P132 横山 竜也 (名古屋大学) 南北一次元シンプル地球システムモデルの高度化 ~ 土地利用・土地利用変化プロセスの統合 ~
- P133 立入 郁 (JAMSTEC) JUMP-LCM を用いた炭素循環-気候システムのパラメータ不確実性解析

大会第1日 [10月27日(水)] 17:00~18:00 ポスター・セッション

- P134 石原 幸司 (気象研) 高解像度全球大気モデルによる確率降水量の将来変化
- P135 山森 美穂 (都留文大) 小学校教員を目指す大学生の地球温暖化に関する知識 ~ 地球温暖化のメカニズムと温室効果について ~
- P136 大野 浩史 (気象庁気候情報) 気象官署の移転に伴う影響を補正した月平均気温データ
- P137 中津留 高広 (筑波大院生命環境) 過去 100 年間の筑波山山頂 (男体山) における気温と水蒸気量の変動
- P138 本庄 和志 (名大院環境) 気候パラメータを用いた植生季節パターンの推定
- P139 宇野 史睦 (筑波大院生命環境) 近年の日本における日射量変動に及ぼす高度別雲量・雲形の影響
- P140 濱田 純一 (JAMSTEC) 海大陸域西部の降水経年変動に関する研究
- P141 上口 賢治 (気象研) APHRO_JP_EX を用いた、日本の極端降水の経年変動解析
- P142 杉浦 幸之助 (RIGC) 2009/10 年冬のフェアバンクス及び札幌における積雪の推移
- P143 高橋 洋 (JAMSTEC/TMU) アジアモンスーン冬季における持続する北風サージの熱帯への影響
- P144 瀬戸 里枝 (東大院工) チベット高原における対流の挙動と大気加熱プロセスに関する研究
- P145 太田 真衣 (東大大気海洋研) 冬季アジアモンスーンの強弱に伴う降水量の変動と対流圏の波の活動
- P146 野津 雅人 (RIGC) 東南アジア冬期季節風の気候海洋結合モデル MIROC 4 における再現性
- P147 荒川 理 (気象研) 高解像度気候モデルにおいて再現された夏期アジアモンスーン域における降水と標高の関係の将来変化 (2)
- P148 一柳 錦平 (熊大自然科学) HARIMAU2010 集中観測における降水同位体比の短期変動
- P149 藤田 実季子 (JAMSTEC) 異なる MJO フェーズにおけるスマトラ島西岸の対流活動日変化
- P150 田畑 悦和 (京大生存研) インドネシアにおける下部対流圏水平風 ~ ウィンドプロファイラネットワーク観測と全球再解析データの比較 ~
- P151 沢田 雅洋 (東北大院理) 台風に伴う降水の日変動と強度変化について
- P152 重里 昌 (東京海上研究所) 熱帯低気圧の気候変動に伴う変化 - 低解像度環境場からの推定 -
- P153 久保 勇太郎 (九大院理) Genesis Potential Index を用いた季節内変動の台風発生への寄与
- P154 Mishra Anoop Kumar (RIHN) Observation of Indian summer monsoon-2010 using multi-satellite sensor approach
- P155 宮川 知己 (東大大気海洋研) 全球雲解像モデル NICAM による 2006 年 MJO 事例再現実験におけるレインバンドに伴う運動量輸送効果 Part2: 輸送タイプ別の寄与
- P156 長谷川 拓也 (JAMSTEC) 熱帯太平洋における海面水温と表層塩分の準 10 年スケール変動
- P157 福田 義和 (気象庁海洋気象) COBE-SST ver.2: リコンストラクションを適用した日別解析による歴史的海面水温解析
- P158 丸山 文男 (名大院環境) ENSO, IOD, NAO の時系列に対するウェーブレットを基礎にしたマルチフラクタル解析
- P159 塩田 美奈子 (富山大院理工) 冬季モンスーン時の東シナ海の大気海洋相互作用と総観規模擾乱活動
- P160 石井 翔太 (東北大院理) 動的全球植生モデル (SEIB-DGVM) を用いたアフリカ大陸における降水パターンによる植生応答の評価
- P161 齊藤 龍 (地球環境研究センター) Optimizing Monthly Grid-based CO₂ Fluxes with 4D-Var Data Assimilation Technique
- P162 峰島 知芳 (国環研) Comparison of -O₂/CO₂ changing ratio in pollution events observed at Hateruma with those based on emission inventories and model simulation
- P163 松枝 秀和 (気象研) 上部対流圏における二酸化炭素濃度の南北分布の年々変動
- P164 丹羽 洋介 (気象研) 定期旅客機観測データからみる東南アジアの CO₂ 変動
- P165 後藤 大輔 (東北大院理) 三陸沿岸における大気中酸素濃度の連続観測
- P166 高橋 一穂 (福島大理工) 2003 年夏の気象異常に対する東アジア域陸域炭素循環の応答

大会第1日 [10月27日(水)] 17:00 ~ 18:00 ポスター・セッション

- P167 鈴木 孝 (福島大理工) 地球システム統合モデルの改善方法に関する検討 ~陸域・大気サブモデルの精度向上に向けて~
- P168 寺尾 有希夫 (環境研) 西太平洋における大気メタン濃度のトレンドと年々変動 [続報]
- P169 笹川 基樹 (環境研) Annual variation (2005-2009) of methane emissions from wetlands at West Siberia: Anomalous increase induced by high precipitation rate in the summer of 2007.
- P170 Pan Xiaole (FRCGC) Diagnostic analysis of contribution of biomass burning on regional Carbon Oxide and Black Carbon aerosol mass concentrations over rural tropospheric environment, East China
- P171 石島 健太郎 (JAMSTEC) N₂O アイソトポマーモデルを用いた全球 N₂O 放出源のアイソトポマー比の推定
- P172 杉田 考史 (環境研) SMILES による極域無機塩素化合物の分配比
- P173 山地 一代 (JAMSTEC) 領域物質輸送モデルを用いた長崎県福江島における大気汚染解析
- P174 関谷 高志 (名大院環境) エルニーニョの時間発展に対する全球対流圏オゾン分布の応答
- P175 北 和之 (茨城大理) 太陽散乱光の可視 紫外同時分光観測による下部対流圏オゾン量の推定 2
筑波山頂からの予備観測
- P176 渡辺 幸一 (富山県立大) 立山における霧水化学とエアロゾル粒子個数濃度の測定
- P177 原 圭一郎 (福岡大理) 南極対流圏下部のエアロゾル成分の鉛直分布と季節変化
- P178 西郷 雅典 (福岡管区气象台) 2010年3月21日の黄砂でみられた山岳によるSPM濃度の減衰
- P179 財前 祐二 (気象研) 2010年3月の黄砂とそのプレイベント時に採取されたエアロゾル粒子の特徴
- P180 江口 健太 (九大院総理工) キラウエア火山起源粒子の大気への影響
- P181 深堀 正志 (気象大) 分光放射計によるエアロゾルの光学特性および可降水量の推定
- P182 増田 一彦 (気象研) ボロノイ型粒子モデルを用いた氷晶雲特性のリトリバル
- P183 村上 雅則 (筑波大院生命環境) 可搬型簡易自作強制通風式気温計の製作
- P184 猪上 淳 (JAMSTEC/RIGC) 小型氷上気象ブイの運用に向けて - 北極圏徒歩観測による試用 -
- P185 古本 淳一 (京大生存研) 沖縄における443MHz ウインドプロファイラ-RASS 連続観測による温度プロファイルの長期間解析
- P186 奥 勇一郎 (京大防災研) FY2-Eを用いたチベット高原上の地表面温度の算出
- P187 藤山 隆 (防衛大地球海洋) 各種植生でのマイクロ波輝度温度の変化について
- P188 杉谷 茂夫 (NICT) GPM(全球降水観測計画)/DPR(二周波降水レーダ) 軌道上校正用レーダ校正器の開発
- P189 中川 勝広 (NICT) GPM/DPR 地上検証観測のための移動式地上降水観測システムの開発
- P190 斎藤 篤思 (気象研) ダム集水域における固形降水の精確な計量 (その3)
- P191 和田 華代 (山口大農) ビデオゾンデにより観測された冬季降雪雲内の電荷分布について
- P192 山下 克也 (気象研) JCSEPA-IOP 期間中(2010年6月)の高知のエアロゾル濃度(速報)
- P193 折笠 成宏 (気象研) ドライアイスシーディングに伴う山岳性降雪雲の微物理構造の変化 (その4)
- P194 宮井 星児 (名大地球水循環) 梅雨前線に発生したメソ対流系の層状性降水域の雲粒子観測
- P195 篠田 太郎 (名大地球水循環) 衛星より観測される赤外・マイクロ波輝度温度を用いた雲解像モデルの結果の検討
- P196 田上 雅浩 (熊本大院自然) 熊本における雨滴粒径分布の変動特性
- P197 清水 宏将 (名大院環境) TRMM PR/VIRS を用いた中緯度北太平洋における冬季降水システムの解析
- P198 山本 宗尚 (千葉大 CEReS) Cloudsat データから求めた雲・降水特性の統計解析
- P199 家藤 康平 (阪大院工) 非静力学モデルによる雷雲内電荷分布推定の季節変化

大会第3日 [10月29日(金)] 11:30 ~ 12:30 ポスター・セッション

- P301 青柳 暁典 (気象研) 土地利用変化による夏季関東域の気候変化に関する数値シミュレーション
- P302 保刈 和也 (明星大院理工) 乾季デリーの地上気温に見られる土地利用と都市キャノピーの影響
- P303 大橋 唯太 (岡山理大総合情報) 数値モデル WRF-CMBEM を利用した屋外暑熱環境のリスク評価
- P304 中川 清隆 (立正大地球環境) 2008 年 ~ 2010 年前半に埼玉県熊谷市で観測された夜間都市ヒートアイランド強度と郊外接地逆転強度の関係
- P305 村上 雅則 (筑波大院生命環境) 夏季における AMeDAS の気温観測値の空間代表性に関する観測的研究
- P306 黒木 祐樹 (防衛大地球海洋) LES による Kelvin-Helmholtz 波の解析 2
- P307 根本 由紀子 (気象予報士会) 東京における 1 月の気温と降水特性の関係
- P308 馬場 賢治 (京都産業大全セ) 京都盆地周辺の風景場の特徴
- P309 日影 勝幸 (岩手県農業研究センター) 水稲湛水直播栽培導入リスク評価への暖候期予報活用の試み
- P310 中村 和彦 (東大院新領域) 東京大学附属秩父演習林の定点自動撮影動画像を用いた二十四節気七十二候の観察
- P311 東 邦昭 (京大生存基盤) 信楽で見られる特徴的大気構造
- P312 佐藤 奈津美 (信州大院理) 乗鞍岳東斜面における気温遞減率の変動とその要因
- P313 佐藤 香枝 (筑波大院生命環境) 菅平における冬季降雨現象の発生要因について
- P314 山下 俊也 (九大院理) 梅雨期における降水の日変化
- P315 陳 桂興 (東北大院理) Mechanisms for the nocturnal development of Mei-yu precipitation over southeastern China within 5-day NHM simulation
- P316 岩崎 一晴 (応用技術) 「ゲリラ豪雨」は気象学的に定義できるか?
- P317 東 邦昭 (京大生存基盤) 2010 年 7 月 13 日 ~ 14 日にかけて京都府内で観測された局地的大雨
- P318 諸富 和臣 (名大地球水循環) 2008 年 9 月 2 ~ 3 日に岐阜県西部に激しい降水をもたらした降水システムの構造 ~ X バンドマルチパラメータレーダによるデュアルドップラー解析の結果 ~
- P319 福川 匠 (九大院理) 対流圏中層の乾燥度がスーパーセルの発達に及ぼす影響
- P320 谷脇 和博 (気象工学) 山形県庄内平野において抽出された突風の自己相関と空間相関
- P321 小笠原 拓也 (気象協会) 竜巻発生時における前兆現象と LFD 変動パターンの特徴について - 2009 年 7 月館林市で発生した竜巻を例として -
- P322 堀場 晃平 (高知大院理) 台風に伴う竜巻の統計解析
- P323 田中 健路 (熊本大自然) 2009 年 2 月に九州西岸で潮位副振動(あびき)を発生させた気圧微変動
- P324 瀬古 弘 (気象研) 局地豪雨の同化実験
- P325 瀬古 弘 (気象研) 青森を通過した台風による強風のアンサンブル予報実験
- P326 斉藤 和雄 (気象研) 2010 年梅雨期のアンサンブル予報実験(序報)
- P327 櫻井 溪太 (日本気象(株)) WRF を用いた数値予報システムの開発と精度検証
- P328 石川 卓 (東北大院理) オホーツク海周辺域におけるジオポテンシャル高度場変動のモード解析
- P329 下 悠子 (筑波大院生命環境) 2009/10 年冬季に顕著な負を示した北極振動の解析
- P330 寺崎 康児 (筑波大計算科学) 鉛直解像度の違いによる大気大循環のエネルギーの比較
- P331 Shin Sun-Hee (気象研) Diurnal variation in diffusion scheme and its impact on a global atmospheric model
- P332 荒川 隆 (RIST) 21 世紀気候変動予測革新プログラムにおけるカップラー開発 (第 3 報)
- P333 中野 満寿男 (JAMSTEC) 温暖化予測実験における暖候期の月別連続無降水日数

大会第3日 [10月29日(金)] 11:30 ~ 12:30 ポスター・セッション

- P334 村田 昭彦 (気象研) 高解像度日本域気候モデルによる気温の再現性と将来予測
- P335 大垣内 るみ (JAMSTEC) 同位体 AGCM を用いた最終氷期最大期のグリーンランドに記録される酸素同位体比と海水増減の影響
- P336 石原 幸司 (気象研) 日本の気候監視地点における気象庁データと GHCN データとの比較
- P337 朝倉 利員 (果樹研) リンゴの晩霜害発生に関係する春季の平均気温、最低気温の年次変化
- P338 平林 由希子 (東大院工) 全球氷河モデル HYOGA による世界の氷河質量変動
- P339 平野 淳平 (首都大都市環境) 中国における降水量の季節進行と長期変化
- P340 梶川 義幸 (名大地球水循環) 広域アジアモンスーンの長期変化傾向とその季節性
- P341 小林 ちあき (気象研) マルチ気候モデル実験における北半球夏のジェットと成層圏オゾンとの関係
- P342 小濱 里沙 (東大大気海洋研) 北半球 4 地域における融雪時期変動と大気場との関係
- P343 徐 健青 (JAMSTEC) チベット高原の浅い湖, 深い湖と陸地における熱・水収支のコントラスト
- P344 服部 美紀 (RIGC) 赤道越え北風サージ発生時のジャワ島周辺における日周期降水活動
- P345 濱田 篤 (地球研) アジア域における雨量計観測降水量の空間相関特性
- P346 小玉 知央 (JAMSTEC/RIGC) 衛星シミュレータ COSP を用いた NICAM 雲降水システムの評価
- P347 村上 裕之 (JAMSTEC) 熱帯低気圧気候実験における解像度依存性
- P348 Coronel Rochelle (東北大院理) A Cloud-Resolving Simulation on the impacts of evaporation from raindrops to Typhoon Xangsane (2006)
- P349 井上 豊志郎 (東大大気海洋研) 雲システム解像モデルと衛星で観測されたアフリカ南部における降水の日変化 (半日変化)
- P350 和田 章義 (気象研) 台風 Hai-Tang(2005)強度予測に対する地表面過程の影響
- P351 和田 章義 (気象研) 台風 Hai-Tang(2005)通過時の CO₂ フラックスと pH の変化
- P352 北畠 尚子 (気象研) 北西太平洋における台風の温帯低気圧化の気候学的特徴
- P353 山本 真之 (京大生存研) 赤道大気レーダー・ライダーによる雲・降水・大気乱流の集中観測 CLEAR
- P354 茂木 耕作 (RIGC) PALAU2010 ドロップゾンデ観測で捉えられた 2 種類の渦擾乱
- P355 西 憲敬 (京大院理) 圏界面付近における赤道ケルビン波の速度
- P356 堀井 孝憲 (RIGC) インド洋ダイポール現象の発生に先行する海洋内部の変動
- P357 大庭 雅道 (電中研) ENSO の遷移メカニズムの長期変動 ~ 振幅・基本場・インド洋との関係 ~
- P358 島岡 透 (名大院環境) 衛星データを用いた黒潮流域の降水についての研究
- P359 可知 美佐子 (JAXA/EORC) 衛星データを利用した陸面水循環シミュレーションとその影響評価
- P360 吉田 龍平 (東北大院理) 東シベリアにおける地表面変化が領域降水量と熱収支構成要素に与える影響
- P361 廣江 秀俊 (岡山大院環境) プロファイル法による海面 CO₂ フラックス測定
- P362 坪井 一寛 (気象研) 気象庁 GAW 観測点における二酸化炭素濃度の長期変動
- P363 澤 庸介 (気象研) 定期旅客便で観測された上部対流圏の広域 CO₂ 分布と季節変動
- P364 石井 昌憲 (NICT) コヒーレント差分吸収ライダーによる気柱カラム CO₂ 濃度計測
- P365 永井 智広 (気象研) 二酸化炭素鉛直分布測定用 1.6 μm 帯 DIAL 用固体検出素子の性能評価
- P366 市井 和仁 (福島大理工) アジア域における陸域生態系モデル相互比較: 初期解析結果

大会第3日 [10月29日(金)] 11:30 ~ 12:30 ポスター・セッション

- P367 宮村 真人 (東大大気海洋研) アフリカ上空の温室効果ガス濃度変動とその原因の究明
- P368 白井 知子 (環境研) Observed and simulated short timescale variability of CO₂ over Narita in 2007
- P369 弓本 桂也 (九大応力研) 全球化学輸送モデルへのアンサンブル同化手法の導入-静止大気環境観測衛星の OSSE にむけて-
- P370 高島 久洋 (JAMSTEC) 横須賀における NO₂ の変動 ~ MAX-DOAS 法による連続観測
- P371 佐伯 浩介 (東北大院環境) 2007 年南極昭和基地 FTIR による HNO₃ の観測
- P372 今井 弘二 (とめ研) In lower stratospheric CH₃CN observation with JEM/SMILES
- P373 中村 哲 (環境研) 化学気候モデルへ適用した LETKF によるオゾン同化シミュレーション実験
- P374 潮平 佳世子 (奈良女子大) 東アジア域の対流圏オゾンの MOZAI C データ解析
- P375 渡辺 幸一 (富山県立大) 富山県における大気および降水中の過酸化水素濃度の測定
- P376 猪股 弥生 (ACAP) 関東平野へのダスト流入に山岳遮蔽効果と局地前線形成が及ぼす影響: 2007 年春の黄砂事例解析
- P377 板橋 秀一 (九大院総理工) 東アジア域におけるエアロゾル光学的厚さの経年変化に関する研究
- P378 直江 寛明 (気象研) 千豊敷・榛名・穂高・つくばで観測された 2010 年 3 月の黄砂現象
- P379 早坂 忠裕 (東北大院理) 黄砂が雲特性に与える影響に関する研究
- P380 井上 陽子 (奈良女子大院) 視程データを利用した中国におけるエアロゾルの変動の研究
- P381 吉田 直人 (京大生存研) GPS 掩蔽観測のデータ分布特性に関する研究
- P382 佐藤 可織 (九大応力研) 衛星搭載能動型センサによる雲・降水粒子プロダクトと全球解析
- P383 朽木 勝幸 (気象研) 全天分光日射計による積雪中黒色炭素・ダスト濃度の推定
- P384 小林 誠貴 (防衛大地球海洋) 航空自衛隊三沢基地における接地性のレーダダクト
- P385 脇阪 洋平 (京大生存研) GNU Radio を用いたウィンドプロファイラー用デジタル受信機の開発
- P386 増田 一彦 (気象研) IASI の最適チャンネル選択におけるアポダイゼーションの影響
- P387 真野 裕三 (気象研) 衛星サウンダーによる陸上の水蒸気分布と水蒸気ライダー観測値との比較
- P388 久保田 拓志 (JAXA/EORC) JMA-NHM を用いた GPM/DPR 観測の降雨非一様性補正手法の開発
- P389 Husi Letu (TRIC) 氷雲リモートセンシングに利用される非球形散乱データベースの構築
- P390 竹内 裕人 (名大地球水循環) 固体降水粒子の地上観測結果を用いたマルチパラメータレーダーで得られる偏波パラメータの検討
- P391 伊関 一悟 (山口大農) ビデオゾンデで観測された氷晶の形状の定量的評価
- P392 豊田 友英 (筑波大院生命環境) 冬季降雪雲に対する数値モデルを用いた最適シーディング法についての研究 (その 2)
- P393 橋本 明弘 (気象研) 4-ICE バルク法微物理過程の開発
- P394 佐藤 陽祐 (東大大気海洋研) ピン型雲モデルを用いた東部太平洋における層積雲の再現実験
- P395 岩崎 杉紀 (防衛大地球海洋) 下部成層圏の雲の性質
- P396 Roh Woosub (東大大気海洋研) Evaluation of cloud cluster properties of NICAM using T3EF and split window
- P397 高橋 暢宏 (NICT) 地表面エコーを用いた Cloudsat 推定雲水量の評価 (初期解析)
- P398 石井 恭介 (筑波大院生命環境) 日本とその沿岸における落雷頻度の統計解析
- P399 間瀬 博文 (所属なし) 暖気と暖気の間無限大の壁を置けば何が起こるかが推測できる実験